

ノロウイルスには勝湿顆粒（しょうじつかりゅう） 胃腸の機能を正常化し、下痢・嘔吐に即効性

今年もノロウイルスが流行

ノロウイルスは一年を通して感染の危険性を持っていますが、十一月から三月にかけてが最も危険な時期となります。ノロウイルスは手指、食品などから体内に入り込み、腸内で増殖します。感染すると急性胃腸炎を発症し、嘔吐・下痢などの症状が見られるようになります。また、ノロウイルスは乾燥や酸、高熱にも強いので空气中に残る確立が高いのが特徴です。この結果感染者が一人でも発生すると、集団で感染する確立が高くなる危険なウイルスです。

ノロウイルスには勝湿顆粒

現代医学の発展によって、解熱剤・抗生物質が沢山開発されていますが、内傷食滞（食あたりなど）、外感風寒（インフルエンザや風邪）の熱か風邪かの嘔吐や下痢にはなかなか効かないものがほとんどです。この場合、東洋医学では勝湿顆粒（カッ香正気散、香砂六君子湯）を使います。勝湿顆粒は胃腸機能を調整する処方であり、四季の胃腸風邪の薬として広範囲に使われた有名な処方です。また、勝湿顆粒には抗ウイルス、抗菌作用をもつ生薬を主成分としており、ノロウイルスの引き起こす急性胃腸炎の予防と治療にも

効果があります。

風邪の他にも胃腸機能の失調、湿濁内阻（体内の余分な湿が水分のめぐりを阻害する）による腹脹（腹のはり）・腹痛、飲食物の冷熱不均による腹脹腹痛・嘔吐・下痢など、便尿異常、食あたり・水あたりなどにも優れた効果があります。これらの症状は生活の中で頻繁に発生する上、苦しいので勝湿顆粒の持つ即効性が有効です。

一、症例報告

道路工事の現場監督をしている四十歳男性。朝からもどして水様性の便が出て、何も食べられず、体もだるいという。現場監督なので仕事が休めず仕事の途中で来店された。勝湿顆粒をその場で服用していただき、帰ってから服用を勧めた。次の日にビタリと下痢が止まったと喜んで来店された。念のため翌日も服用していただいた。

二、症例報告

女子中学生 十三歳。体格はやせ形で、風邪をひき嘔吐・悪心がひどいため学校を休んでいた。初めは熱もなく、なんだかムカムカする程度だったが、そのうち嘔吐し、四、五時間前に食べたいはずのものが消化されずにそのままもどしてしまった。そこで胃腸型のかぜと考えて勝湿顆粒を勧めた。その日の夕方と寝る前に服用していただいた

ところ、よく眠れた様子で翌朝には悪心も取れた。もう一回服用し、元気に学校に行った。

三、症例報告

主婦 六十九歳。発熱・下痢・食欲不振・味がない・体がだるいといった症状を訴えて来店された。二、三日前から水様性の便が続く。勝湿顆粒を三日分投与。三日後、便は普通便となり体に力が湧いてきて食欲も出ておいしく食べられるようになった。

イスクラ産業「勝湿顆粒」

九包(三百分) 一、四一七円
九〇包入り 九、一七七円
一日三包を目安に服用してください。



「勝湿顆粒」についてのご相談・ご質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください

マイクロダイエット正規取扱店 **ゆがの薬局**

黄茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150

当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

